



県評しずおか

静岡県労働組合評議会

〒420-0851

静岡市葵区黒金町55番地

交通ビル3階

TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

Eメール kenpyo@mail.wbs.ne.jp

いのちとくらし、雇用を守れ 静岡県中央メーデー開催

5月1日、第92回静岡県中央メーデーが静岡市葵区の青葉公園で開かれました。コロナ対策の拡充、保健所を増やして、今こそ最賃引き上げなどを求め、コロナ対策をした上で開催し、250人が参加しました。

あいさつに立った菊池仁

実行委員長・県評議長は、

うと訴えました。

後手後手のコロナ対策、格差と貧困の拡大を広げる政府の政策を批判し、コロナ解雇で特に非正規労働者が貧困に苦しんでいる実情を示し、労働組合の存在と役割がさらに注目されていると強調しました。そして格差の解消、非正規労働者の雇用確保・待遇改善は喫緊の課題とし、労働者の要求の前進のために「市民と野党の共闘」の勝利で新しい政治への転換を求めていこ

と訴えました。連帯のあいさつに、県商連・市民連合しずおか・れいわ新選組・日本共産党の代表が立ち、続いて弟、袴田巖さんの再審を求めて奮闘されている姉の秀子さんから早期の裁判のやり直しを求めめる訴えがありました。恒例のメーデーには、鬼滅の刃から電



「市民と野党の共闘」で非正規労働者の待遇改善など労働者の要求を前進させようとする菊池議長（上）袴田巖さんの早期裁判やり直しを訴える姉の秀子さん（右）＝1日、静岡市青葉公園

厚生労働省は2019年9月「地域医療構想」による公立・公的病院の「再編・統合」をすすめるため、全国424の公立・公的病院名を公表し、静岡県においては市立湖西病院も対象となりました。

しかし、その後の新型コロナウイルス感染症対応において、むしろ公立・公的病院の存在を中心に、民間医療機関を含めて、地域医療の体制を充実させるべきだとの声が高まっています。静岡自治労連は、「地域医療構想」を見直し、市立湖西病院による地域医療を

守るため、「西部地域の医療を守る会」と共同で、昨年11月3日に「住民アンケート調査」を実施しました。アンケートは、湖西市内5つの中学校区（湖西、鷺津、新居、岡崎、白須賀）に1100枚のアンケート用紙を配布し、341件の回答が寄せられました。（回収率31%）

「湖西病院の再編・統合は、公立・公的病院の再編・統合はすべきでない」36.7% 「湖西病院の再編・統合は、公立・公的病院の再編・統合はすべき」19.6%等

また、自民党幹部が「コロナのピンチをチャンスに」と発言したり、自民党の憲法改正推進本部の最高顧問に安倍晋三氏が就任しています。菅内閣の憲法改悪し戦争する国づくりを止めなければなりません。

門炭治郎が登場。「生産性のない人間」を食べようとする鬼社長や昔辻無惨を、全集中の力と会場の参加者の拳、そして菊池議長の団結カンパニーで退治して去っていきました。



富士・富士宮会場＝富士平垣公園



西部会場＝浜松城公演芝生広場

天竜の各地でも開かれ、県評の役員も駆けつけて連帯のあいさつを行いました。

スズキへの補助金43億円 返還を求め住民訴訟

スズキ自動車（株）へ浜松市が43億534万円という多額の補助金を交付したことに、不正を行ったスズキに補助金を支出したことは納付できないと2020年12月、市民285人が浜松市長を相手に補助金の返還を求め住民訴訟を起こしました。4月22日、第1回の口頭弁論が静岡地裁で行われ、



報告集会で決意を述べる福井代表

原告の元スズキ社員の久米さんは「スズキは多くの違法行為を行い『完成検査』では、不合格の数値を合格に書き換えたり、資格のない検査員が行っていた。国は2億円の過料を命じている。このように不正してきたスズキに補助金を支給するべきでない。違法行為を繰り返さない企業にただし、行政の信頼を取り戻す重要な意義を持つている裁判だ」と訴えました。

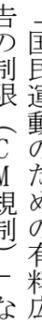
国民投票法を採決

5月6日、衆議院憲法審査会で「改憲手続法（国民投票法）案」が、修正し採決されました。修正の内容は、施行後3年を目途に「国民運動のための有料広告の制限（CM規制）」などについて「検討を加えて必要な措置等を講ずる」とする内容を盛りこむとするものです。この、法案修正は、極めて不十分であり、到底認められません。

地域医療の体制充実を 住民アンケート実施

「地域医療が後退しない形で公立・公的病院の再編・統合をすべき」36.7% 「公立・公的病院の再編・統合をすべき」2.3%

湖西病院の近隣でアンケートの協力をお願いする参加者



憲法が機能していれば 生活困窮者はなくなる

憲法記念日の5月3日、県憲法会議が「憲法を考える市民のつどい」を静岡市の労政会館で開催しました。昨年はコロナ禍で中止となりましたが、今年はコロナ対策として会場は入場制限し120人が参加し、またYouTubeでライブ配信をしました。



憲法が機能していればホームレスなど生活困窮者はなくなると話す笹沼教授（上）
憲法の条文を清沢弁で語る永野さんと、横笛の松尾さん（右）=3日、静岡市労政会館

開会あいさつで、菊池仁県評議長は「コロナ感染拡大を口実に、人権を制限する改憲論があるが、政府が感染防止対策をしっかりとやらないことが問題だ」と批判し力を合わせて改憲を阻止しようと訴えました。記念講演を静岡大学の笹沼弘志教授が「日本社会の脆弱性と日本国憲法」と題して行いました。

笹沼教授は、生活に困窮しても申請に躊躇しがちな生活保護について、「もっと使いやすければ、だれも悪いことと思わない。例えば健康保険を使うことを拒否する人はいないはず。必要な時に申請できるようにハドルが低ければもっと活用されるはず。いづれが同じ立場になるかわからない。憲法が機能していればホームレスなど生活困窮者はな

た。笹沼教授は、生活に困窮しても申請に躊躇しがちな生活保護について、「もっと使いやすければ、だれも悪いことと思わない。例えば健康保険を使うことを拒否する人はいないはず。必要な時に申請できるようにハドルが低ければもっと活用されるはず。いづれが同じ立場になるかわからない。憲法が機能していればホームレスなど生活困窮者はな

南アルプスの自然を いのちの水を 守れ

南アルプスの自然をいのちの水を 守れ

一コマ漫画

4月23日、静岡リニア工事差し止め訴訟の第2回口頭弁論が静岡地方裁判所で行われ80名参加しました。12時より静岡市青葉イベント広場にて街頭宣伝を行い、リーフレット配布と署名などで市民にアピールをしました。その後、裁判所前でのミニ集会で弁護団共同代表の伊藤弁護士、陳述者の有元氏、山梨からの参加者などから挨拶があり、裁判の概要につき意思統一しま

大井川を流れる「命の水」 南アルプスの大自然を守って！

午後5時半より静岡駅前地下道でスタンディングと宣伝に30名が参加して行いました。参加者から「政府は薄めて流す



くなららう。憲法が持つ本来の役割について声を発していく必要がある」と話されました。文化行事で、松尾慧さんの横笛と永野修司さんの舞踊が行われました。永野さんは静岡市の清沢出身とあって憲法の前文などを『だら』『さー』と清沢弁で朗読し、日本の伝統的横笛演奏の松尾慧さんによる篠笛演奏とのコラボレーションに参加者は聞き入っていました。

菅内閣は4月13日、福島第1原発で増え続ける汚染水を海洋放出するに決めました。原発なくす会など県内の市民団体は同日、川勝県知事に汚染水の海洋放出反対の意思表明を求める要請をしました。

原発汚染水海洋放出を許すな

と強調します。トリチウムの放出量は「汚染水が海洋放出されれば、農林水産業をはじめ地域への大打撃となる。福島の人たちのこの10年間の努力が無駄となる。農協、漁協、森林組合が『反対』と明言し、風評被害が生じたりし、復興の妨げとなる」と訴えました。

働きがいにつながる 企業施策

No. 70

静岡県労働研究所

働きがいのある職場づくりに関する調査において、従業員調査によれば、「提案制度」が共通点として見られました。こうした制度が賃金とリンクしておら

算であり、それ以上の減水が生じない保証はない。南アルプスの地質調査は不十分であり、南アルプスを愛する人々や、周辺住民の生活を軽んずることは許されない」と述べました。今回の裁判は7月9日静岡地裁です。

2021年第58回 静岡県母親大会

全体会 in 浜北+オンライン

記念講演
民主主義とメディア
〜コロナ禍で見えた日本の危うさと私たちの暮らし〜
望月衣子さん(東京新聞 社会部記者)

2021年7月4日(日)
14:00~16:10
浜北文化センター大ホール

参加費1000円
(会費+分科会料+おやつ代)
大学生以下無料

従業員の見解の吸い上げ」が実施されている企業は、働きがいがあると答えた従業員の割合が高いことがわかりました。また企業調査によれば、目標管理は「従業員の働く意欲の向上に効果が見られる」と答えました。それを受けて働きがいにつながる制度として、提案制度と目標管理制度について、企業の担当者にインタビュー調査を行いました。

濱松市から表彰された中小企業の2社に対し、取り組みの状況を調査した結果、目標設定における「共有」と、改善提案における「当事者意識」が共通点として見られました。こうした制度が賃金とリンクしておら

ず、会社・家庭・地域も含めて、会社が従業員のライフを支援するという形で行われています。2社の取り組みは、これまでの大量消費や仕事優先の考えから脱皮して、新しいライフスタイルに合致した積極的な取り組みと言えるのではないのでしょうか。

SDGs (Sustainable Development Goals)
=持続可能な開発目標) 史上最大の安健問題か?

2015年の国連総会で193ヶ国の全会一致で採択されました。2030年までに17の目標の達成を目指すというものです。紛争や戦争、温暖化、貧困、格差など、地球規模の課題に皆が危機感を共有し、世界を変えたいという高い目標を掲げ、先進国も途上国も、大企業も個人も地球上に住む全ても地球に責任を負う人が一丸となつて取り組もうと決めたものです。国連史上かつてない事でした。

2015年の国連総会で193ヶ国の全会一致で採択されました。2030年までに17の目標の達成を目指すというものです。紛争や戦争、温暖化、貧困、格差など、地球規模の課題に皆が危機感を共有し、世界を変えたいという高い目標を掲げ、先進国も途上国も、大企業も個人も地球上に住む全ても地球に責任を負う人が一丸となつて取り組もうと決めたものです。国連史上かつてない事でした。

17の目標
1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. 全ての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育を皆に
5. ジェンダー平等を実現
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーに皆に、クリーンに
8. 働き甲斐も経済成長も(ディーセントワークの推進)
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられる街づくり
12. 作る責任、使う責任(廃棄物の大幅削減)
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう(家族農業10年を推進)
16. 平和と公正を全てのの人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう

皆さんは、これは単なる宣言のようなもの過ぎないと思いませんか。背景には地球の限界がもたらした気候変動など、人類にとって破局的な危機があると思うのですが、私たちの日常や日々の活動にとつての意図を考へてみる価値があるのではないのでしょうか。

皆さんは、これは単なる宣言のようなもの過ぎないと思いませんか。背景には地球の限界がもたらした気候変動など、人類にとって破局的な危機があると思うのですが、私たちの日常や日々の活動にとつての意図を考へてみる価値があるのではないのでしょうか。

